
新生架空兵器の館

重巡とね

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新生架空兵器の館

【Nコード】

N7697W

【作者名】

重巡とね

【あらすじ】

前作の架空兵器の館が終了してから10日・・・
ここに新たな架空兵器の館が開館致します
新生架空兵器の館、館長重巡とね
従業員、艦魂達と人間

零式 怪しい館に突入（前書き）

前作品の架空兵器の館から10日、新たな架空兵器の館がここに開館する

零式 怪しい館に突入

ここは、零島諸島

架空連合艦隊の拠点がある諸島である

この諸島にある最北端の島、第220番島、空島に戦艦が4隻停泊していた

この戦艦の名前は備前型の戦艦備前、備中、備後、備讃の4隻である

?? x 4

「「「「・・・・・・」」」」

そこへ4人の士官服を着ている少女が上陸した

ショートヘアーで腰に短剣を付けているのは戦艦備前の艦魂、備前

ポニーテールで背中に太刀を背負っているのは戦艦備中の艦魂、備中

腰までのポニーテールで眼鏡を掛け、両腰に南部拳銃をホルスターに
いれているのは戦艦備後の艦魂、備後

ショートヘアーで背中に九九式歩兵銃着剣状態を背負っているのは
戦艦備讃の艦魂備讃である

備前

「で、この空島で作者は一体何をするつもりかしら」？

備中

「さあ、私には分からないなあ」

備後

「・・・この島は兵器貯蔵庫と兵器部品開発工場と怪しい洋館があるだけです」？

備讃

「まあ、取り合えず怪しい所から探って行くのだ」

そう言つて4人が向かったのは朽ち果てかけた洋館である

この洋館は架空連合艦隊がこの零島諸島に基地を作る前からこの島に建っていた洋館である

この島に係留する者は時々この洋館に肝試しをやり行くが帰つて来た者は数日以内に必ず

病死や事故死をして殉職している者が多い

備前

「ここが魔窟の洋館ね・・・」

備中

「だ、大丈夫かな・・・」

備後

「・・・ある意味私達もお化けみたいな存在ですから大丈夫ですよ
備中姉さん」

備讃

「でも・・・やっぱり怖いのだ・・・虫とか多そうだから火炎放射

器の中に殺虫剤を入れるのだ」

そう言っでどこから取っで来たのか、防護服に火炎放射器の中に殺虫剤を入れている備讃が言った

備前

「ちょ、備讃・・・虫だけにそれだけの重装備はいらないんじゃない？」

備讃

「何いつているのだ備前お姉ちゃん！ハエ一匹に対して殺虫剤のスプレー缶を半分以上使うのは当たり前なのだ」！！！！！！

備前・備中・備後

「「「いやいやいやいやいやいやいやいやいや」」」！！！！！！

全力で備讃の言葉を否定する全員だった

因みに作者の場合はハエ一匹に対して殺虫剤スプレー缶1本丸ごとつかいます（キリッ

備前

「じゃ、じゃあ行くわよ・・・」

備前達は恐る恐る洋館の中に入って行った

備中

「や、やっぱり怖いね・・・」

備後

「・・・（ガタガタブルブル）」

備讃

「か、懐中電灯をもつてくればよかったのだ・・・」

全員が歩いて奥に進んだその時！

??

「うう・・・だあゝれえゝだあゝ・・・」！

備前・備中・備後・備讃

「「「ぎゃああああああああああああああああ」」「

「！！！！！！！！！！」

ドタン！ガタン！バスン！ベキヤ！

突然のうめき声に備前達は大声で驚いてその場で折り重なってこけた

??

「お、おい大丈夫か」！？

次回へ

零式 怪しい館に突入（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

一式 戦艦備前型（前書き）

新生架空兵器を出します！！！！

架空兵器1発目レッツゴー！！！！

一式 戦艦備前型

備前達が空島にとねを探しに行つて10日後……

9月22日

零島諸島一番島零島

ウー！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！

突如この諸島に警報がけたたましく鳴った

かくうれんこうかんたい
架空連合艦隊旗艦戦艦紀伊

の艦橋かんきょうに一人のセミロングで腰にナイフを下げている士官服を着た少女がいた

彼女の名前は紀伊^{きい}、架空連合艦隊の現旗艦の艦魂である

紀伊

「敵はなんなの」
「!？」

そう言うって双眼鏡を見る紀伊、その先に見えるのは大型の艦が4隻・

横一文字隊形でこちらに接近してきている

紀伊

「大型の所属不明艦が4隻接近中！沿岸の自走砲部隊と対艦砲、艦船部隊は戦闘準備！
航空機部隊は緊急発進して」！！！！

??

「その必要はないぜ紀伊」

紀伊

「誰ですか」！？

紀伊の後ろで突然、声がして紀伊が後ろに振り向いた、そこに居たのは・・・

紀伊

「さ、作者さん！？そ、それに備前姉さん達も」！？

紀伊の後ろに居たのは架空連合艦隊司令長官でありこの作品の作者である重巡じゅうじゆんとねと備前、備中、備後、備讃の5人であった、備前達は何故かマントをはおっている

紀伊

「さ、作者さん何処に行っていたのですか?!それより所属不明の大型艦が4隻こちらに向かって来てますよ」!?

重巡とね（以降作者）

「あの新型戦艦の事か」?

紀伊

「し、新型戦艦」!?

作者

「ああ・・・新型戦艦備前、備中、備後、備讃の4隻だ」!!!

戦艦備前型
せんかんびぜんがた
せいのう

性能
せいゆんはいすいりよう

基準排水量 きんじゆんはいすいりよう 8万8420トン 満載 まんさい 10万4680トン

全長 ぜんちよう 280メートル

全幅 ぜんはば 40メートル

速力 そくりよく 40ノット（時速約72キロ）

航続距離 こうぞくきょり 16ノットで1万6640海里

装甲 そうこう 甲板 かんぱん 24センチ舷側 げんそく 48センチ

乗員 じよういん 2400人

武装 ぶさう

50センチ連装速射主砲4基（前部2基 後部2基）
 80センチ大型追尾式対艦塹進弾発射機4連装16基
 20センチ長距離中型追尾式対空塹進弾発射機8連装42基
 10センチ小型追尾式対潜塹進弾発射機12連装4基
 20センチ巡航塹進弾発射機2連装8基
 8センチ連装速射高角砲16基
 30ミリ近接防衛6連多砲身機関砲16基
 20ミリ近接防衛6連多砲身機関砲16基
 16ミリ連装両用機関銃10基
 電磁カタパルト2基
 航空機8機
 95式艦上偏向翼戦闘偵察機海鳥4機
 艦上戦闘偵察爆撃機烈風26型4機
 同型艦 備前 備中 備後 備讃

補足
ほそく

架空兵器の館の戦艦備前型を改良した新型戦艦

前の備前型は41センチ3連装主砲搭載だったが、この艦は50センチ連装主砲4基を搭載している

高角砲も速射性を上げる為、前の10センチ高角砲から8センチ高角砲に換装されている

追尾式塹進弾を大量に搭載していて、対潜攻撃も行なえる性能になっている

対空面に関してはもはや最強と言ってよいほど優秀である

架空連合艦隊が解散した今、新たな架空連合艦隊が発足される・・・

紀伊

「こ、これが・・・架空連合艦隊の解散の理由ですか・・・」

作者

「いや・・・上層部から『旧式装備を全てを新型装備に換装しろ』
って言われて

空島で新型戦艦を建造していたんだ・・・そして、備前達をその新
型戦艦に転移してもらったんだ」

紀伊

「で、備前姉さん達はなんでマントをはおっているんですか？」

作者

「ふふふ・・・よくぞ聞いてくれました！備前」！！！！

備前

「分かってるわよ」！

そう言っただけで備前達は、はおっているマントを一気に放り投げた

紀伊

「っん！？！？！？ななな、なんですか備前姉さん達その格好は」
！！？！？

備前達の格好は上は普通の士官服だが下がいつもの長ズボンがスカ
ートになっている

因みに、備前、備中、備讃がミニスカートで備後はロングスカート
である

作者

「いや、備前達に新しい架空連合艦隊を作るって話したら服装も変えたって備前達から意見を聞いたり他に前々から駆逐艦や潜水艦の艦魂からスカートにしたいって言われていたから今回、実行しました」

備前

「それに、この士官服の後ろには架空連合艦隊の紋章がはいってる、前の士官服より動きやすいわ」

備中

「それに武装もいろいろ取り付けられるし・・・」

備後

「・・・春夏秋冬^{はるなつあきふゆ}全て対応できますし・・・」

備讃

「ズボンの方がいって人はズボンを履いてもいいのだ」！

紀伊

「へえ・・・そうなんですか・・・って一体、空島で何があったんですか」！？！？

作者

「その理由は話すから、架空連合艦隊全艦艇、全兵員、全艦魂を招集しろ」！！

紀伊

「りよ、了解です」!!!

次回へ

一式 戦艦備前型（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

二式 高高度防空戦闘機桜花

架空連合艦隊拠点零島、艦艇^{かんていはくち}迫地にて・・・

架空連合艦隊現旗艦戦艦紀伊の甲板には紀伊の乗員、と艦魂達が集まっていた

戦艦紀伊の周りには架空連合艦隊の全艦艇が集まっていた

周りがざわついている所に士官服に身をまとったとねが現れた
後ろには戦艦備前型4隻の艦長4人と艦魂4人がとねの後ろに並んだ

とね

「あーあー・・・諸君！突然招集してしまつてすまない・・・先日
の架空連合艦隊の

解散の事は聞いているな？その事で今日は集まってもらつた」！

そう言つと全員が少しざわめきだした

水兵

「長官！架空連合艦隊は本当に解散するんですか」！？

士官

「もし解散した場合は我々兵員や艦魂はどうなるんですか」！？

初音

「私達は解体されるんですか」！？

「それとも何処かに売り飛ばすつもりですか」！？

作者

作者の声で全員黙った……

性能

翼幅 14メートル

發動機

最高速度 800km/h

実用上昇限度 15000メートル

武装·爆装

30ミリ機関砲4基
(左右翼内2基ずつ)

8センチ空対空墳進弾16発
(左右翼8発ずつ)

18

補足

架空兵器の館の特殊戦闘機桜花を新設計した、新型戦闘機

前の桜花は特殊攻撃機から戦闘機に改良しただけだが、この桜花は水冷発動機を搭載している

二式発動機は3000馬力を発揮する優秀な発動機である

プロペラは4枚の二重反転プロペラを採用している

この桜花は高高度防空を目的として開発している

外見は旧日本軍の未完成高高度戦闘機『キ94』を

参考に行っている、設計も『キ94』基本設計として開発している

とね

「・・・架空連合艦隊は解散した・・・だが、この戦艦紀伊前方にある新型の備前型を見る」

そう言うのと全員が戦艦紀伊の前に停泊している備前型4隻を見た

とね

「何故、架空連合艦隊が解散と言われて、新型の戦艦を作ったのか・・・それは！

現在の架空連合艦隊の全ての戦闘艦艇、戦闘航空機、戦闘車輛を改良して

新しい架空連合艦隊を設立する・・・架空連合艦隊は現時点を持つて解散と同時に、

補給部隊・工作部隊・整備部隊
「「「りよ、了解」」」!!!

備前

「琉球、蝦夷もすぐに向かいなさい」

琉球・蝦夷

「「りよ、了解」」!!!

9月25日・・・今日、ここに新生架空連合艦隊が設立された

次回へ

二式 高高度防空戦闘機桜花（後書き）

次回から普通に架空兵器を紹介させてもらいます

ご意見ご感想お待ちしております

三式 航空戦艦琉球型

零島諸島第142番島^{ばんとうつきしま}月島

紀伊

「しかし・・・新生架空連合艦隊になったのはいいですけど・・・やる事は一緒ですね」？

そう言つて備前に話す紀伊、ちなみに服装は長ズボンのままである

備前

「まあね、名前と兵器を改良したり新造したりするだけだからやる事はほばかりないわよ」？

紀伊

「所で・・・空島で何があつたんですか」？

備前

「ああ、それはね・・・」

作者

「おい、お前ら琉球と蝦夷の新造艦が出来たぞ」

備前が言おうとした時に作者が現れて備前と紀伊は作者に付いて行
った

航空戦艦琉球型
こうくうせんかひゅうきゅうがた

性能

基準排水量 8万4680トン 満載 10万8680トン

全長 360メートル (飛行甲板 ひこうかんばん 160メートル)

全幅 38メートル (飛行甲板 最大幅40メートル)

速力 40ノット (時速約72キロ)

航続距離 16ノットで2万2240海里

装甲 甲板24センチ 舷側46センチ

乗員 3600人 (航空要員 こうくうよういん 含める)

武装

46センチ三連装速射主砲2基 (前部2基)
さんれんそう でんじふくほう

16センチ三連装電磁副砲1基 (前部1基)

16センチ大型追尾式対艦墳進弾発射機4連装16基

10センチ小型追尾式空対空墳進弾発射機12連装8基

10センチ小型追尾式対潜墳進弾発射機12連装8基

8センチ連装速射高角砲16基

30ミリ近接防御8連多砲身機関砲48基

20ミリ近接防御8連多砲身機関砲48基

16ミリ両用機関銃28基

電磁カタパルト2基

航空機60機

95式艦上偏向翼戦闘偵察機海鳥10機

艦上戦闘偵察爆撃機烈風26型30機

艦上戦闘機紫電71型10機
艦上回轉翼戦闘機忍24型10機
同型艦 琉球 蝦夷 長門 陸奥 八雲 出雲

補足

架空兵器の館の航空戦艦琉球型と航空戦艦長門型を結合して完成した新造戦艦

前の琉球型と長門型の主砲は42センチだったが新造と同時に主砲口径を46センチにあげて、
攻撃力を上げ高角砲、機関砲、機関銃なども備前型と同じ物に換装している

尚、副砲は電磁投射機を塔載して威力を上げている

飛行甲板は？字型の飛行甲板を採用して、航空機を素早く空中展開が出来るようにしている

航空機格納庫は三段式になっており、
上段、中段は航空機係留場と武装塔載場になっており、下段格納庫は修理施設になっている、前の琉球型は同型艦は二隻だけだったが、長門型も四隻も含めて六隻になっている

紀伊

「・・・長門型の4隻も琉球型に取り入れえましたか」

作者

「航空戦艦は一つの型に搾ろうと考えてこうなった」

備前

「さてと・・・琉球に蝦夷、もったいぶらないで早く出てきなさい」

そう備前が言っていると作者の後ろから琉球と蝦夷の二人が出て来た

琉球

「新生架空連合艦隊、航空戦艦琉球・・・」

蝦夷

「新生架空連合艦隊、航空戦艦蝦夷・・・」

琉球・蝦夷

「「ただいまここに着任致しました」！！！！」

そう言つてその場で敬礼をする二人

服装は士官服をマントのように羽織っており、ロングスカートを履いている

琉球は右腰に大型リボルバー、コルトパイソンをホルスターから下げていて、

蝦夷は左腰にドイツ製の拳銃、P-38をホルスターから下げていた

紀伊

「琉球姉さんと蝦夷姉さんもスカート派だったか・・・」

備前

「まあ圧倒的にスカートにしてほしいって人が多かったからね」

作者

「服装は自由だつて言っただけ」？

琉球・蝦夷

「にしても体が軽いよ」「！！

作者

「そりゃあ船体を変えたから軽いも当然だ」！！

紀伊

「で、次回は何をするんですか」？

作者

「次回は戦闘車両を哨戒します」

備前・紀伊・琉球・蝦夷

「「「「それでは皆さんまた次回でお会いしましょう」「」「」！！
！！

次回へ

三式 航空戦艦琉球型（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

四式 四式機動戦車メル（前書き）

諸事情によりぐだぐだ話は無しでお送りします

四式 四式機動戦車メル

作者

「早速ですが始めます」

四式機動戦車メル

性能

ぜんちょう

全長10メートル

ぜんはば

全幅4メートル

せんりゅう

全高3メートル

そくりゅう

装甲 砲等部（複合装甲装備）8センチ

しゃりゅうぶ

車輻部（増加装甲、爆発反応装甲装備）12センチ

じゅうりゅうぶ

重量60トン

エンジン

四式水冷式V型直立8気筒ディーゼルエンジン1基

さいりゅうそく

最高速度（整地）80キロ

こうどうきょり

行動距離540キロ

じよういん

乗員4名

武装

12センチ

単装滑空砲1基または

10センチ

単装ライフル砲1基

16ミリ

連装旋回機関銃1基

8ミリ

連装旋回機関銃1基

8ミリ

単装固定機関銃2基（主砲軸）

90ミリ

10連装煙幕墳進弾発射機2基

追加装備

追加装備

ドーザーブレードまたは、地雷処理装置を装備

補足

新生架空連合艦隊 りくせんたい しんがたせんしゃ 陸戦隊の新型戦車

外見は陸上自衛隊の10式戦車と りくじょうじえいたい

イスラエル軍の戦車メルカバを参考に開発しており外見もメルカバに似せて作っている

この戦車は機動力と人員の生存力を上げているが装甲も多彩に搭載しているので頑丈に作っている

それとこの戦車は空挺戦車としても活用できるので、活躍が期待されている

機関銃は対空用だが殆ど地上の防御処置として作られている、（現在の戦車も同じ）

旋回機関銃は自動と手動に切り替えるタイプのを新設計して搭載している

作者

「ではこの辺で・・・次回は航空機をやります」

次回へ

四式 四式機動戦車メル（後書き）

ご意見感想お待ちしております

五式 長距離陸上爆撃機鳳凰（前書き）

遅くなりました

今日は備讃とキッドでのちょっとした奇跡のお話を混ぜます

五式 長距離陸上爆撃機鳳凰

・ 架空連合艦隊零島諸島、一番島零島に停泊する戦艦備讃食堂にて・

備讃

「パクパク・・・」

キッド

「最近よく食べるね備讃」

備讃

「うん、なんかいつも以上にお腹が減るのだ」

キッド

「そう言えばそうだね、何かあったの」？

備讃

「うゝん・・・嫌いだった物が何でか食べれるようになったのだ・・・
・うう」！！！？？

ガチャン！！！！

備讃は突然立ち上がり食堂の横にある洗面台に駆け込んだ

キッド

「び、備讃！大丈夫かい」！？

備讃

「う、うん・・・大丈夫なのだ・・・」

キッド

「勢いよく食べるからだよ、自分の部屋で休んでいたら？」

備讃

「うん・・・そうするのだ」

そう言つて部屋に向かう備讃だったが・・・

零島、ニューファンタジーグラントフリートNFGF司令部ビルにて・・・

最上階の新生架空連合艦隊司令長官室

作者

「やっと鳳凰の改良が完成したか・・・」

ちようきょりくじょうはくげきき ほうおう長距離陸上爆撃機鳳凰

性能

全長48メートル

全幅60メートル

全高8メートル

発動機 五式ハ50型水冷V型直立 くしがた串形24気筒発動機6基

プロペラ枚数 4×24（二重反転プロペラ装備）（串形の為発動機の前後ろにプロペラ装備）

航続距離（増装付き）16000キロ

最高速度900キロ

実用上昇限度15000メートル

乗員20名

武装・爆装

16ミリ六連多砲身連装機関銃座6基（機首前面1基、機首下部1基、機体上面2基、機体下部2基）

20ミリ連装機関銃座4基（機体右舷2基、機体左舷2基）

爆装（下のどれかを選択）

1トン通常爆弾8発

800キ口通常爆弾16発

500キ口爆弾通常40発

250キ口爆弾通常80発

60キ口焼夷弾^{しょういだん}120発

30キ口拡散爆弾220発

補足

新生架空連合艦隊、陸上爆撃隊の新型爆撃機

基本設計は旧日本軍が開発しようとした超^{ちよう}大型^{おお}爆撃機^{おがたはくげきき}富嶽^{ふがく}を参考にしている

この爆撃機の戦法は日本から飛び立ち、その後爆撃した後に友軍基地が友軍国の基地に着陸する戦法をとっている

発動機は富嶽に使われるはずだった『ハ50』発動機を改造して水冷式にした物を搭載しており、

串形の発動機にしている、二重反転プロペラも装備している為プロペラの枚数がとても多く多い

発動機は右翼に3基左翼に3基と装備している

作者

「・・・前の鳳凰よりいい性能だが・・・改造して襲撃機にでもしようかな」？

作者が呟いている所に・・・

備讃

「失礼するのだ」

作者

「ん？備讃じゃあないか、なんか用か」？

備讃

「う、うん・・・最近体の調子がおかしいのだ」

作者

「ふゝん・・・どんな風におかしいんだ」？

備讃は最近の事とさっきの事を話した

作者

「・・・女性の妊娠した時の症状にそっくりだな」

備讃

「やっぱり作者もそう思うのだ」？

作者

「一応、聴診器があるからこれで自分のお腹に当ててみるよ、俺は向こう向いてるからさ」

（普通、聴診器は胸に当てる物です）

備讃

「分かったのだ」

備讃

「び、備讃は・・・に、妊娠したのだ」！！！！？？？

次回へ

五式 長距離陸上爆撃機鳳凰（後書き）

ご意見感想お待ちしております

六式 潜水航空母艦伊800

新生架空連合艦隊司令部ビルの中にある会議室にて・・・

作者

「・・・全員そろったな」？

備前

「なんなの作者」？

備中

「急に緊急招集なんて・・・」

備後

「・・・それに、キッドさんと備讃は何で作者の隣にいますか」
？

備讃

「えっと・・・それは・・・」

キッド

「備讃・・・言った方がいいよ・・・これは僕達だけじゃあ解けない問題なんだから」

備讃

「う、うん・・・実は・・・」

潜水航空母艦伊800

性能

基準排水量4440トン 常備6840トン 水中8820トン

全長180メートル

全幅16メートル

速力20ノット（時速約36キロ） 水中18ノット（時速約32キロ）

航続距離 水上12ノットで4440海里 水中10ノットで2

200海里

潜行限界深度800メートル

装甲 甲板8センチ 舷側16センチ

乗員200名

武装

60センチ固定型魚雷発射管8基（艦首前面集中配備）

60センチ旋回型二連装魚雷発射管1基（艦尾配備）

16センチ二連装速射両用砲1基

30ミリ三連装機関砲4基

魚雷塔載数30発

電磁カタパルト1基

引揚げ専用クレーン2基

航空機塔載数4機

特殊攻撃機晴嵐改

同型艦 伊800 伊801 伊802 伊803 伊804 伊

805・・・以下45隻

補足

新生架空連合艦隊の新型潜水艦、架空連合艦隊時代の潜水空母伊800を改良した潜水艦で、機関砲や魚雷発射管などが増設されている

伊800の主砲である15センチ連装高角砲は新式の16センチ2連装速射両方砲を採用している
搭載している晴嵐改は、旧海軍の特殊攻撃機晴嵐の発動機、武装、航続距離を改良した機体である
伊800型潜水艦を8隻で艦隊を作り、先制攻撃をしかけると敵艦隊が全滅に近い損害を出す事
にちがいないだろう、魚雷は架空連合艦隊時代に開発された94式高速酸素魚雷を仕様している
94式高速酸素魚雷とは、旧海軍の93式酸素魚雷を改造した魚雷で、先端にドリルが付いているのに加えて速力200ノット（時速約360キロ）を出す魚雷である

備讃

「子供・・・出来・・・のだ・・・」

備前

「備讃、もうちょっと大きな声で言ってくれないと聞こえないわよ」

備讃

「子供が・・・出来たのだ・・・」

備中

「はいい」！？

備後

「・・・備讃・・・エイプリルフルはまだ先ですよ」？

備讃

「冗談でこんな事言えるくらいならもう言ってるのだ」！！！！

キッド

「備讃の言うつり本当の事なんですよ皆さん」！！！！

作者

「・・・証拠を出した方がいいな・・・結、例の物を持ってきてくれ」

結

「了解しました」！

そう言って入ってきたのは伊800型潜水艦の艦魂の結がプロジェクターを持って入ってきた

因みに、服装は架空連合艦隊時代に着ていたメイド服で登場

プロジェクターのスイッチをONにして映像が出された

備後

「・・・なんですかこれは」？

作者

「エコー映像だ、妊娠した時に妊婦のお腹に当てる奴あるだろう」？

備中

「しってるけど・・・誰のエコー写真」？

備讃

「備讃のなのだ」！！！！

備前

「そ、そんな訳ないでしょ備讃」？

作者

「ここをよく見る、子供がお腹の中にいるのが分かるだろう」？

備前

「ほ、本当だわ・・・」

備中

「って、備讃！？本当に妊娠したの」！？！？！？

備讃

「どうやら・・・そのようなのだ・・・」

備後

「・・・相手は・・・キッドさんですね」？

キッド

「は、はい・・・申し訳ありませんでした」！

キッドはその場で備前達に土下座した、すると備後は・・・

備後

「・・・死刑決定」！！！！

ジャキンッ！！！！

そう言つてベネリM3型ショットガンを空間から出して、銃口をキッドの頭に向けた

作者

「止める備後」!!!!!!

パスッ!

備後

「・・・ふっ、不覚」

ボタンッ!!!

作者

「・・・やはり備後が切れたか・・・説得に時間が掛かるぞキッド」
?

キッド

「努力します・・・」

備前

「・・・まあ・・・でも・・・もう終わっちゃった事だからねえ」

備中

「でも・・・私達艦魂は妊娠しないのに・・・どうして妊娠したの」
?

備讃

「び、備讃にも分からないのだ・・・神様もいたずらが過ぎるのだ」

備前

「で、・・・備讃はどうしたいの」?

備讃

「な、何をなのだ」？

備中

「産みたいか産みたくないかだよ」

備讃

「備讃は・・・産みたいのだ・・・」

次回へ

六式 潜水航空母艦伊800（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

七式 防空海防艦虚空

備讃の妊娠が発覚してから四カ月後・・・

ニューファンタジーグランドフリート
NFGF病院の一部屋にて・・・

備中

「備讃〱お見舞いに来たわよ〱」

備讃

「いつもありがとうなのだ備中お姉ちゃん」

ベットに寝ている備讃・・・そのお腹は明らかに大きくなっている

備中

「しかし・・・四ヶ月でそこまで大きくなるとはねえ〱」

備讃

「先生は『艦魂では初めての妊娠だから何が起こるか分からない、人間と違ってお腹の中の成長が早いのもかもしれない』って言うっていたのだ」

備中

「そのお腹の子供って・・・男の子？女の子」？

備讃

「まだ分からないのだ」

防空海防艦虚空

性能

基準排水量 1200トン 満載 2400トン

全長 120メートル

全幅 12メートル

速力 50ノット（時速約90キロ）

航続距離 25ノットで1万4200海里

装甲 甲板10センチ 舷側12センチ

乗員 300名

武装

40ミリ近接防御6連多銃身機関砲3連装5基（前部3基 後部2基）

16ミリ連装機関銃8基

38センチ8連装対潜墳進弾発射機4基

60センチ爆雷投射機8基 発射機4基

40センチ3連装魚雷発射管4基

爆雷200発

同型艦 虚空 破空 雷空 天空

補足

新生架空連合艦隊の新造海防艦

沿岸警備、船団護衛、航空機・潜水艦からの驚異からの開放を考えて健造した

機関砲は三連装砲等のように多銃身機関砲を配置している

爆雷発射機は現在で言うヘッジホックの事である

虚空型は2隻で行動し、任務を行なうように出来ている

対潜、対空に関しては協力だが、やはり対艦攻撃は弱いままである

因みに、4番艦の天空の艦魂はイギリス人である

備讃

「そう言えばそっちはどうなのだ」？

備中

「こっちはいつもどおりだけど・・・備讃の子供で賭けが始まってねえ・・・天空が始めて備讃の子供は男の子か女の子かを賭けるらしいよ」

備讃

「ふうん・・・どっちが多いのだ」？

備中

「9・9対0・1で圧倒的に女の子の方に賭けてる人が多いよ」

備讃

「男の子だったら女の子に賭けてる人が大損なのだ・・・うつ」！？

備中

「ど、どうしたの備讃」！？

備讃

「お、お腹が痛いのだ・・・」

備中

「も、もしかして・・・陣痛が始まった」！？

次回へ

七式 防空海防艦虚空（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

八式 八式機動戦車ネル

ニユーファンタジーグラントフリート
N F G F 病院にて・・・

ガラガラガラガラガラガラ！！！！

医師

克蘭ケ

「患者の容態は」！？

看護師

「母体とも大丈夫です」！

備中

「備讃！大丈夫」！？

備讃

「備讃は大丈夫なのだ・・・いつつ・・・」

備中

「元気な子供を生むんだよ！！絶対生むんだよ」！！

備讃

「分かっているのだ・・・」

そう言つて、備讃は分娩室に入った備讃・・・
備中は窓の外を眺めた、外は雨が降っていた

備中

「急に天気が悪くなってきたなあ……」

8式機動戦車ネル^{しききどうせんしゃ}

性能

全長 12メートル

全幅 6メートル

全高 4メートル

装甲 砲等部（複合装甲装備）12センチ 車両部（増加装甲、

爆発物反応装甲装備）16センチ

重量 100トン

エンジン 8式水冷式V型直立10気筒ディーゼルエンジン1基

最高速度（整地）90キロ

行動距離 600キロ

乗員4名

武装

140ミリ単装滑空砲1基

20ミリ6連多銃身対空機関砲2基^{れんたじゅうしんたいくうきかんほう}（主砲左右に1基ずつ装備）

16ミリ連装旋回機関銃2基

8ミリ固定機関銃2基（主砲軸）

90ミリ12連装煙幕墳進弾発射機2基

追加装備

ドーザーブレードまたは、地雷処理装置を装備

補足

新生架空連合艦隊の新型機動戦車

外見は陸上自衛隊の90式戦車を参考になっている

主砲は新型の140ミリ砲を塔載して破壊力を上げているが、砲の

口径が大きい為に砲弾が少し少ないのが欠点である
砲等側面には艦艇搭載用に作られた6連多銃身機関砲を塔載して航空機からの驚異を少し和らげている
主砲や車体が大いので重量が重過ぎるのも欠点であるが最高速度が90キロを出す事に成功している

分娩室前にて・・・

キッド

「備中さん！備讃は大丈夫ですか」！？

備前

「備中！備讃はどうなの」！？

備後

「・・・無事なんでしょうね」！？

備中がベンチに座っていた所に備前達が到着した

備中

「さっき入ったばかりだから・・・まだ分からないよ・・・」

作者

「そうか・・・少し心配な事があるんだが・・・」

備前

「何が心配なの」？

作者

「いや・・・。備讃は艦魂でキッドは人間・・・人間としての子供と生まれるか、艦魂の子供して生まれるか分からないじゃあないか」

備後

「・・・人間として生まれたなら何の問題はありませんけど・・・艦魂として生まれたとなると・・・」

作者

「そう・・・艦魂の本体である船体を作らないといけないんだ・・・今建造中の艦艇がないから・・・」

全員

[.....]

[.....]

全員が沈黙しているその時

ピカッ！！！！

ドゴオオオオオオオオオオオオオオオオオン！！！！

突然、窓の外が光り凄まじい音が鳴り響いた

作者

「な、何だ」
「!？」

備前

「わ、分からないわよ……作者！外を見て」！！！！

そう備前が言つて作者が外を見ると、外にあるドックの屋根に大穴

キッド

「はい、ありがとうございます」！！！！

備中

「備讃はお母さんになったんだね・・・」

備前

「備讃・・・よくやったわ・・・」

備前と備中が涙を流している時に備後が・・・

備後

「・・・私達は備讃の子供から言つと伯母になりますよ」？

備前・備中

「ハッ（（（（（@A@（（（「！！！！！！？？？？」

次回へ

八式 八式機動戦車ネル（後書き）

ご意見感想お待ちしております

九式 大型機動戦艦???? (前書き)

タイトルの？は本編を見れば分かります

九式 大型機動戦艦????

ニューファンタジーグラントフリート

N F G F 病院の病室にて・・・

備讃

「う、ううゝん・・・」

キッド

「備讃・・・大丈夫かい」？

備讃

「キ・・・ツド・・・君？・・・ここは」？

備前

「病室よ、備讃・・・」

備讃

「備前お姉ちゃん・・・はっ！そうなのだ！備讃の子供は」！？

備中

「備讃・・・横を見て」

備讃

「へっ？横」？

備中に言われて横を見ると、横の小さなベットには赤ちゃんが寝ていた

備後

「・・・体重4360グラムの男の子です・・・備讃、おめでとう」

備讃

「これが・・・備讃とキッド君との子・・・」

キッド

「そつだよ備讃・・・僕たちの子だ・・・抱っこしてあげないと」

キッドがそつ言つと備讃は子供を抱き上げた

備讃

「・・・神様がくれた贈り物なのだ」

キッド

「そつだね・・・」

二人が話している間に備前達は外に出た

廊下にて・・・

備前

「所で・・・備讃が生んだあの子は人間なの？艦魂なの？」

備中

「まだ分からないよ・・・新生架空連合艦隊の兵員にも見えない人がいるからその人を探して連れて来て確かめないと・・・」

備後

「・・・で作者はどうしたんですか」？

作者の状況

作者

「・・・こりゃあひどいが・・・中の艦艇は無事だったな」

そう言つて、作者はドックの中に停泊している艦艇を見た

おおがたきでいせんかん けいかくばんごう
大型機動戦艦計画番号 O B B 9 5 6

性能

基準排水量 100万2400トン 満載 160万8440トン

全長 1000メートル

全幅 100メートル

速力 80ノット (時速約144キロ)

航続距離 大型核融合炉4基搭載の為、無限

装甲 甲板 100センチ 舷側 200センチ

乗員 12000人

武装

51センチ 3連装速射主砲 50基
れんそう でんしそくしゃほう

41センチ 連装電子速射砲 25基
たんそう そくしゃふくほう

31センチ 単装速射副砲 100基
れんそう そくしゃこうかくほう

12センチ 4連装速射高角砲 200基
れんそう きかんほう

30ミリ 4連装機関砲 500基

80センチ 対艦墳進弾発射機 10連装 100基

20センチ 空対空墳進弾発射機 20連装 200基
きんきより

12センチ 近距離空対空墳進弾発射機 30連装 120機

カタパルト 無し

航空機 無し

準同型艦 備前 備中 備後 備讃 O B B 9 5 6

補足

架空連合艦隊発足前に健造された大型戦艦で艦名はまだなく計画番号で呼ばれている

まず、戦艦備前型は10種類の設計図の中から決められて健造されてその設計図の一枚がこの大型戦艦である

この大型戦艦はまだ進水式をしていない為艦魂は存在しない

航空機を離着陸される飛行甲板はあるが、カタパルト、航空機搭載格納庫は備えていない

この戦艦は旧海軍の50万トン戦艦をモチーフにして健造されたが、あまりにも大きすぎるので

ドックの中で眠りにいていた所に雷が落ちて進水してしまったのだが・・・この艦の艦魂が見当たらないのは何故だろう・・・

武装は電子砲を搭載しているので対艦、対空攻撃を両用出来る仕様になっている

備前型5番艦として健造されたが、性能や外見が違い過る為、準同型艦として進水した

作者

「この艦の艦魂は何処に行ったんだ？・・・それに・・・雷が落ちても外傷が一切無いのもおかしいな」

そっついながら作者はドックを後にした・・・

再び病院内にて・・・

女性

「失礼します備讃さんの病室はここですよね」？

キッド

「はいそうですけど・・・貴方は」？

女性

「私は新生架空連合艦隊の従軍記者です、艦魂は見えませんが・・・
・そのこのベットに備讃さんはいますね」？

キッド

「ここにいますけど・・・どう言ったご用件で」？

女性記者

「艦魂初の出産ですからその事で記事にしようと思ひまして・・・
備讃さんのお子さんはどちらで」？

備讃・キッド

「「へっ」「！！??」

備讃とキッドはその言葉に驚愕した

キッド

「い、今は備讃が抱いていますが・・・赤ちゃんがみえないのです
か」？

女性記者

「え、ええ・・・見えないけど・・・」

次回へ

九式 大型機動戦艦？？？（後書き）

ご意見感想お待ちしております

十式 十式艦上戦闘機二一型

ニユーファンタジーグラントフリート

NFGF病院の、備讃の病室にて・・・

備讃

「まさか・・・この子が艦魂だなんて・・・」

キッド

「しかも男の艦魂だなんて・・・」

女性記者

「男の子なんですか・・・艦魂が見えないのが残念ですけど・・・男の艦魂って本当に珍しいですね・・・じゃあ、私はこれで失礼します、インタビューはまた今度にしますので」

キッド

「そうですね・・・でも艦魂なら本体である艦艇はなんでしょうかね」？

備讃

「・・・（この子の本体である艦艇は多分・・・あれかな？・・・）」

「

女性記者

「ところで、お子さんのお名前はお決まりで」？

キッド

「あ、まだです」

じゅっしきんじょうせんとうきにいちがた
十式艦上戦闘機二一型

性能

全長 10メートル

翼幅 14メートル

全高 3メートル

発動機 蒼星^{そうせい}21型^{がた}18気筒星形空冷発動機^{きとうほしがたくれいはつどうき}1基

プロペラ枚数 4×1

最高速度 760キロ

航続距離 4200キロ(増装付き)

実用上昇限度 10000メートル

乗員1名

武装・爆装

30ミリ機関砲2基(左右翼付け根2基ずつに配備)

25ミリ機関砲4基(左右翼2基ずつに配備)

16ミリ機関銃2基(機首前面配備)

8センチ空対空墳進弾12発(左右6発ずつ)

60キロ空対空爆弾6発(左右6発ずつ)

補足

新生架空連合艦隊の新型艦上戦闘機

本機は旧海軍の零式艦上戦闘機と旧架空連合艦隊の零式艦上戦闘機1010型を改良した機体である

発動機は初の空冷発動機を採用しているが最高速度760キロと高速である

零式艦上戦闘機1010型より翼幅が両幅含めて4メートル増えている為、旋回性能がとてつもない

機関砲も30ミリ、25ミリ、16ミリと大量に搭載している為攻撃力が半端ないのである

零式艦上戦闘機でも問題になっていた装甲であるが、この戦闘機の装甲はB29並に強力である。

再び病院内にて・・・

備讃

「この子の名前はまだ決めてなかったのだ」

キッド

「うーん・・・どう言う名前にしようかな」？

作者

「ただいま」と

二人が悩んでいる時に作者が病室に入ってきて来た

備讃

「あ、作者なのだ」

キッド

「どうでしたドックの様子は」？

作者

「中であつた艦艇は無事だったけど・・・その艦艇は雷が落ちた衝撃で進水してしまつてね・・・そのどこを探しても艦魂が見当たらないんだ・・・何でだろう・・・」？

備讃

「・・・その艦艇つて・・・備讃達の準姉妹艦になるOB B956

じゃないのだ」？

作者

「お、よく分かったな・・・何であのドックにある事が分かるんだ」？

備讃

「前に駆逐艦と子達とかくれんぼした時にそのドックに入ったのだ、その時にあの艦艇と設計図を見たのだ」

作者

「・・・鍵をかけたのになんで開けたんだ」？

キッド

「それより作者さん、この子の事なんですけど・・・」

作者

「ん？何かあったのか」？

キッドは先ほどの記者との会話を話した

作者

「・・・ならその子は艦魂なのか？・・・ならこの子はOBBB956の艦魂か」？

備讃

「そう言う事になるのだ・・・さそれと作者にもうひとつ報告があるのだ」

作者

「なんだ」？

キッド

「この子の名前が決まりました」

作者

「おお、それはよかった・・・備前達は知っているのか」？

備讃

「まだなのだ」

作者

「なら、備前達が来るまで少し待っておこう」

次回へ

十式 十式艦上戦闘機二一型（後書き）

ご意見ご感想お待ちしております

十一式 航空重巡洋艦利根

N F G F 病院の、病室にて・・・

備前

「その子が艦魂だなんてね」

備中

「信じられないなあ、しかも男の艦魂」

備後

「・・・あの雷も少し怪しかったけど・・・ま、いいか」

備讃

「備讃も信じられないのだ」

キッド

「この子の本体は備前さん達の準姉妹艦にあたる O B B 9 5 6 の艦魂になったらしいです」

備前

「へえ、そうなんだ」

作者

「・・・それより早く名前を発表してくれよ」

航空重巡洋艦利根
「くわくくうじゅうじょうかんりこん」

性能

基準排水量 3万4560トン 満載4万8840トン
全長 200メートル 飛行甲板100メートル
全幅 20メートル 飛行甲板20メートル
速力 60ノット (時速約108キロ)
航続距離 30ノットで2万1000海里
装甲 甲板15センチ 舷側30センチ
乗員 1000名 (航空要員含める)

武装

30センチ三連装速射主砲2基 (前部2基)
12センチ連装速射高角砲8基 (右舷4基 左舷4基)
10センチ小型追尾式艦対空墳進弾発射機8連装4基
60センチ四連装魚雷発射管4基
30ミリ近接防御6連多砲身機関砲16基
20ミリ四連装機関銃32基
16ミリ両用機関銃8基
電磁カタパルト2基
航空機搭載機数24機
95式艦上偏向翼戦闘偵察機海鳥4機
艦上戦闘偵察爆撃機烈風26型10機
艦上戦闘機紫電71型6機
艦上回転翼戦闘機忍24型4機

同型艦 利根^{とね} 筑摩^{ちくま}

補足

新生架空連合艦隊の新型航空重巡洋艦
旧日本海軍の航空巡洋艦最上と重巡洋艦利根型、B-65型巡洋艦
を参考にしている
飛行甲板はV字型を採用しており、2機同時発艦が出来るようにな
っている

主砲である30センチ速射主砲は砲弾の他に墳進弾も発射できるように設計している

航空機は24機を塔載可能であり、単艦で敵部隊を全滅する能力がある

利根型の主な任務は船団護衛や水雷戦隊旗艦、また強襲揚陸援助と多数の任務をこなせる

備讃

「この子の名前は・・・『まほろば』・・・まほろば、なのだ」

キッド

「日本の別の呼び名であるまほろばから取りました」

備前

「まほろば・・・いい名前ね」

備中

「私も気に入ったよ、まほろば」

備後

「・・・まほろば・・・別の意味では『住やすい場所』『すばらしい場所』と言う意味もあります」

作者

「まほろばか・・・なら、OBB956の名前もまほろばに決定だな」

備讃

「これからよろしくなのだ、まほろば」

キッド

「よろしくな」

そう言つてまほろばを見る二人、まほろばは備讃の腕にだかれてぐっすり眠っていた

次回へ

十一式 航空重巡洋艦利根（後書き）

ご意見感想お待ちしております

十二式 鏡水電探塔載駆逐艦海風

備讃の出産騒動から早4ヶ月、戦艦備讃食堂内にて・・・

作者

「おゝい備讃いるか」

備讃

「あ、作者久しぶりなのだ」

キッド

「この四ヶ月見かけませんでしたけど何してたんですか」？

作者

「新しい兵器を開発をしてたら研究所に引きこもってたせいか気づいたら四ヶ月たっていたんだよ・・・まほろばは元気か」？

備讃

「元気なのだ」

キッド

「最近は備前さん達と一緒にいる事が多いですよ」

作者

「ふゝん・・・俺はまだ設計の途中だから戻るわ」

そう言って作者が食堂から出ようとした時に・・・

ドンッ!!!

誰かとぶつかった

??

「あ、すみません」

とねに謝る人物、階級と服装からして将校クラスの人物だ、年齢は二十代位だろうか？

作者

「いやいや、こちらこそすみませんではこれで・・・」

そう言つてとねは食堂を後にした

??

「・・・今のは誰なんだい？・・・備讃母さん」

きょうすいでんたぬうさいくちゅかん うみかせ
鏡水電探塔載駆逐艦海風

性能

基準排水量 3500トン 満載 4800トン

全長 120メートル

全幅 12メートル

速力 50ノット (時速約90キロ)

航続距離 24ノットで10000海里

装甲 甲板8センチ 舷側12センチ

乗員 400人

武装

12センチ連装速射主砲3基 (前部2基 後部1基)

6センチ単装速射高角砲4基
40ミリ4連装機関砲8基
20ミリ4連装機関銃12基
16ミリ連装機関銃4基
10センチ艦対空墳進弾発射機4連装8基
60センチ5連装魚雷発射管2基
40センチ爆雷投射機2基 発射機4基
航空機搭載不能 すいちやくりちやくりく 垂着陸機のみ離着艦可能
同型艦 うみかぜ 海風 やまかぜ 山風 うづかぜ 浦風 かわかぜ 江風 ちくかぜ 竹風 以下55隻

補足

新生架空連合艦隊初の駆逐艦

きようすうせんたん 鏡水電探とは現在、世界各国の艦艇に搭載されているイージスシステムを改良発展させた対空システムである

艦名は旧海軍の海風型駆逐艦の海風から取っており、外見が吹雪型駆逐艦とアメリカ海軍のフレッチャー型駆逐艦を合わせた形である艦隊用駆逐艦としては外見は旧式だが性能は現在のイージスシステム搭載艦よりとてつもない威力である

またこの艦艇の改良型を現在設計中であるがアメリカ海軍のズムウォルト級護衛艦の外見を持つ駆逐艦になりそうである

備讃

「あの人は私達の作者であり、この新生架空連合艦隊の長官の重巡とねなのだ」

まほろば

「ああ・・・あれが僕のお爺ちゃんの重巡とねさんね」

備讃

「ぱったりあったのに気がつかないなんて・・・作者は鈍感なのだ」

まほろば

「まあまあ・・・僕が4ヶ月でこんなに大きくなるなんて誰も思っても見なかったんだし、今回は大目にみようよ備讃母さん」

備讃

「まあ、それもそうなのだ」

キッド

「2ヶ月までは普通の赤ん坊だったのにそれから大きくなってここまでになったからなあ・・・ところでまほろば、その持っている本はなんだ」？

まほろば

「ん？ああこれ？さっき母さんの部屋で見付けた奴で・・・えっと・・・『軍用教育本2011版（対象年齢10歳以上）』これを読めば立派な軍人だ！！」って本なんだけど・・・」

備讃・キッド

「「・・・」（山城さん達からの奴だ）」「」

まほろば

「面白そうだからしばらくかりるよ備讃母さん」

備讃

「ど、どうぞなのだ」

次回へ

十二式 鏡水電探塔載駆逐艦海風（後書き）

ご意見感想お待ちしております

十三式 航空軽巡洋艦伊吹

戦艦備讃食堂内にて・・・

まほろば

「ふあゝ・・・おはようキッド父さん、備讃母さん」

キッド

「おはよう、まほろば」

備讃

「おはようなのだ、何だが眠そうなのだ」

まほろば

「昨日夜遅くまでこの本を読んでいたから眠いよ・・・」

そう言つて出したのは新米士官先生の所の山城、シルヴィア夫妻が送ってくれた軍用教育本であつた

「こいつくけいじゅうかんいぶき」
航空軽巡洋艦伊吹

性能

基準排水量 1万4300トン 満載 2万4850トン

全長 180メートル（飛行甲板）80メートル

全幅 16メートル（飛行甲板）20メートル

速力 60ノット（時速約108キロ）

航続距離 30ノットで1万8000海里

装甲 甲板10センチ 舷側20センチ

乗員 800名

武装

20センチ三連装速射主砲3基（前部集中配備）

12センチ速射高角砲4基（右舷2基 左舷2基）

10センチ小型追尾式艦対空墳進弾発射機4連装4基

60センチ四連装魚雷発射管2基

30ミリ近接防御6連多砲身機関砲12基

20ミリ四連装機関砲24基

16ミリ連装両用機関銃8基

電磁カタパルト2基

航空機搭載機数16機

95式艦上偏向翼戦闘偵察機海鳥6機

艦上戦闘偵察爆撃機烈風26型10機

同型艦 伊吹^{いぶき} 鞍馬^{くらま} 大淀^{おおよど} 仁淀^{によど}

補足

新世架空連合艦隊初の軽巡洋艦

外見は旧日本海軍の阿賀野型、大淀型軽巡洋艦をモチーフにしている
飛行甲板は航空重巡洋艦利根型を参考にして、V字型飛行甲板を採用している

主砲は新しく開発した20センチ三連装砲を3基搭載している

航空機は通常は16機だが露天駐機^{うてんちゅうき}で24機を積める

伊吹型は鏡水電探搭載駆逐艦海風型と航空巡洋艦利根型との連携作戦を考えられて開発した艦である

まほろば

「他にも沢山本があったから読んでいたけど・・・2時間で50冊全部読んじゃった」

備讃・キッド

「「2時間で50冊」！！？？」

二人が驚いている時・・・

???1

「あらあら、何をなさっているのですか備讃姉さん」？

???2

「備讃姉さんの子供ってどこなの」！？

???3

「（・・・襲わないでくださいよ震洋姉さん）」

そう言うて入ってきたのは、架空連合艦隊時代に健造された空母と戦艦と戦闘空母の艦魂達である

???1は航空母艦赤城の艦魂、赤城 性格はやさしいお姉さん 武器 日本刀

???2は戦闘空母震洋の艦魂、震洋 性格は普段はおとなしいがかつこいい男子を見ると襲いかかってくる新世架空連合艦隊きつての危険人物 武器 太刀とコルトガバメント

???3は戦艦河内の艦魂、河内 性格は大人しいが喋れない為、スケッチブックに文字を書いて話す 武器 ラハティL39対戦車ライフル

赤城

「貴方がまほろばさんですね」？

まほろば

「あなた方は」？

赤城

「私は航空母艦赤城型の艦魂の赤城です」

震洋

「私は戦闘空母震洋の艦魂の震洋だよ、よろしくね」

河内

「（・・・私は戦艦河内の艦魂、河内です・・・よろしくまほろばさん）」

まほろば

「貴方方が備讃母さんと一緒にいる人達ですか・・・僕は準戦艦備前型五番艦の艦魂のまほろばです、これからもよろしく願いしま・・・」

震洋

「頂き」！！！！

まほろばが最後まで言おうとした時、震洋が飛びついて来た

まほろば

「・・・ハッ」！

震洋

「ありゃ」！？

まほろばはその場で伏せて震洋を交わしたと思ったたら震洋を押さえ込んだ

まほろば

「先輩だから手加減はしたんですけど初対面の相手に対していきなりこれはないんじゃないですか？震洋姉様」？

震洋

「あ・・・あははは・・・ごめんなさいね、まほろばちゃん」

震洋は勝算が無いと思ってそれいじょう何もなかった

赤城

「あの震洋を一発で抑えるなんて・・・」

河内

「（やはり・・・只者じゃあないですね・・・）」

備讃

「流石、備讃とキッド君の子なのだ」！

キッド

「関心するなよ備讃・・・まほろばももうやめてやれ」

まほろば

「わかったよ父さん」

次回へ

十三式 航空軽巡洋艦伊吹（後書き）

ご意見感想お待ちしております

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7697w/>

新生架空兵器の館

2011年12月31日19時49分発行